

世田谷区衛生検査センター 年報

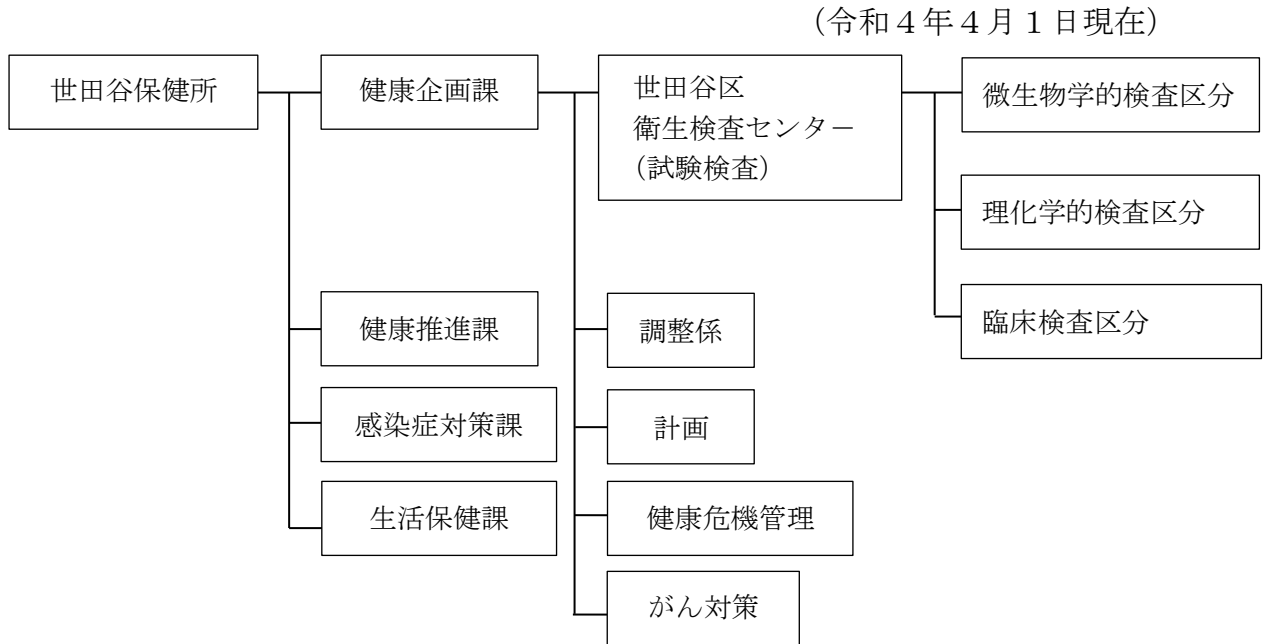
第7号

令和4年度版

1	組織	1
	(1) 構成および人員	1
2	事業内容及び実績	2
	(1) 食品衛生検査	2
	(2) 放射性物質検査	3
	(3) 環境衛生検査	3
	(4) 臨床検査	5
	(5) 家庭用品検査	6
3	相談品等検査結果	7
4	精度管理	8
	(1) 東京都・特別区衛生検査機関における精度管理調査	8
	(2) 外部精度管理調査	8
5	会議・研修・学会等・参加状況	9
	(1) 地方衛生研究所（会議・研修）	9
	(2) 学会	10
	(3) 研修および講習会	10
6	所内実施研修	10

1 組織

(1) 構成



(2) 人員配置

	職種				
	検査技術		食品衛生監視		事務員
	常勤職員	会計年度 任用職員	常勤職員	再任用 職員	会計年度 任用職員
微生物学的検査区分	3	1	1	1	1
理化学的検査区分	2	2	1	0	
臨床検査区分 ^{※1}	4 ^{※1}	3 ^{※1}	2 ^{※1}	0	

※1 臨床検査区分は微生物学的検査区分と理化学的検査区分の職員が兼務している。

2 事業内容及び実績

世田谷区衛生検査センターでは、区民の食生活、生活環境、感染症等に関する安全確保のための検査を実施している。

令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、検体数が例年よりも減少したが、令和4年度は令和元年度以前に近い検体数まで戻った。

保健所の関係課、および区民からの依頼を受けて下記の検査を実施した。

(1) 食品衛生検査

世田谷保健所生活保健課の衛生監視業務に伴い区内で製造された食品、一般に流通する食品等の細菌検査および食品添加物、残留農薬等の化学検査を実施している。また、生活保健課に区民から寄せられた相談等にもなう検査にも対応している。令和4年度は食品細菌検査で311検体、食品化学検査で92検体の検査を実施した。検査項目数については表1に示した。

表1 食品衛生検査項目数

検査項目		検査項目数
食品細菌	細菌数	304
	大腸菌群	304
	大腸菌	303
	黄色ブドウ球菌	303
	サルモネラ	243
	腸管出血性大腸菌 ^{※2}	1,776
	腸炎ビブリオ	59
	セレウス	0
	カンピロバクター	21
	真菌	0
	ウェルシュ	0
	リステリア	0
	黄色ブドウ球菌エンテロキシン型別	7
	クロストリジア	0
	その他	0
	残留抗生物質簡易検査法	0
	成分規格 ^{※3}	細菌数
大腸菌群		16
大腸菌最確数		0
サルモネラ		0
黄色ブドウ球菌		0
	腸炎ビブリオ最確数	33
計		3,320
食品化学	保存料	450
	甘味料	260
	酸化防止剤	120

学	着色料	520
	漂白剤	0
	殺菌料	0
	発色剤	0
	発酵調整剤	0
	品質保持剤	10
	油脂試験	0
	防かび剤	28
	特殊窒素化合物	0
	強化剤	0
	酸味料	0
	放射性物質	0
	重金属類	0
	官能試験	0
	抗菌性物質等	0
	農薬	1,790
	アレルギー物質	0
	容器包装	0
	その他	23
計		3,201

※2 腸管出血性大腸菌 0157、026、0111、0103、0121、0145 の 6 血清型の検査を実施している。

※3 成分規格の件数は再掲。検査項目の設定は食品衛生法等による。

(2) 放射性物質検査

平成 24 年度より、区内保育園、区立小中学校の給食、川場村移動教室提供食および区内流通食品の放射性物質検査を実施している。また、区民が食品を持ち込んで自身で測定を行う区民検査を実施している。検査項目はセシウム 134 および 137 で、検体数と検査項目数は表 2 に示した。基準に適合しないものはなかった。

表 2 放射性物質の検査数

依頼元	検体数	検査項目数
学校・調理場	399	798
保育園	877	1,754
生活保健課 ^{※4}	0	0
その他	28	56
食品の放射性物質区民検査	2	4
計	1,306	2,612

※4 食品化学の放射性物質検査件数を再掲。

(3) 環境衛生検査

世田谷保健所生活保健課の衛生監視業務に必要なプール水、公衆浴場水等の水質検査を実施している。令和 4 年度は井戸水が 41 検体、利用水^{※4}が 178 検体、プール水が 149 検体の検査を実施した。また、おしぼり等の検査として 2 検体を実施した。

その他の一般環境検査（室内空気・真菌検査等）を6検体実施した。検査項目数について表3に示した。

表3 環境衛生検査項目数

検査項目		検査項目数	
井戸水	細菌	一般細菌	4
		大腸菌 (E.coli)	4
	化学	硝酸態・亜硝酸態窒素	4
		亜硝酸態窒素	4
		鉄	4
		塩化物イオン	4
		過マンガン酸カリウム消費量	4
		pH値	4
		臭気	4
		色度	4
		濁度	4
		外観	4
		揮発性有機化合物	502
		金属類	0
		その他	0
		計	
利用水 ^{※5}	細菌	一般細菌	4
		大腸菌群	141
		大腸菌 (E.coli)	4
		レジオネラ属菌	145
		レジオネラ PCR	16
		従属栄養細菌	0
		その他	0
		化学	硝酸態・亜硝酸態窒素
	鉄		0
	塩化物イオン		0
	過マンガン酸カリウム消費量		133
	pH値		145
	臭気		0
	色度		0
	濁度		145
	外観		0
	金属類		0
	その他		0
	計		733
プール水	細菌	一般細菌	148
		大腸菌	148
		レジオネラ属菌	16
		レジオネラ PCR	1
	化	pH値	148

	学	濁度	148
		過マンガン酸カリウム消費量	148
計			757
おしぼり等 ※6	細菌	一般細菌数	2(1)
		大腸菌群	2(1)
		黄色ブドウ球菌	2(1)
		異臭	2(1)
		変色	2(1)
		異物	2(1)
計			12(6)
その他の一般環境検査			312

※5 利用水には浴槽水、冷却塔水、循環給湯水、修景水を含む。

※6 おしぼり等の () 内の数はタオルの数を再掲した。

(4) 臨床検査

感染症の発生予防及びそのまん延の防止を目的とする腸内細菌やノロウイルス、
ぎょう虫卵の検査、結核接触者検診の QFT 検査および性感染症予防事業に伴う HIV
抗原抗体検査、梅毒検査を実施している。表 4 に検査項目数等を示した。

表 4 臨床検査の検体数および検査項目数

検査項目		検体数	検査項目数
梅毒	STS 法定性	139	139
	TPPA 定性		139
	STS 法定量		3
	TPHA 定量		6
計		139	287
H I V	ELISA 法	139	139
	計	139	139
寄生虫	寄生虫卵※7	75	75
	虫体鑑別	0	0
計		75	75
腸内細菌※8	健康相談	534	2,424
	患者関係者等	78	78
	その他※9	1	7
計		613	2,509
ノロウイルス	リアルタイム PCR	14	14
	計	14	14
結核	QFT	312	312
	計	312	312
総計		1,292	3,327

※7 寄生虫卵はセロハンテープ、スライド、集卵法を含む。

※8 腸内細菌の健康相談の項目は、赤痢、チフス、パラチフス、その他のサルモネラ及び腸管出血性大腸菌 0157 であり、患者関係者等の項目は、さらに腸管出血性大腸菌 026、0111、0103、0121、0145 も含む。

※9 腸内細菌のその他とは、ノロウイルス検査時、もしくは感染症発生時に行う検査を表す。項目は、赤痢、チフス、パラチフス、その他のサルモネラ、腸管出血性大腸菌 0157、026、0111、0103、0121、0145 も含む。

(5) 家庭用品検査

世田谷保健所生活保健課より搬入される繊維製品や接着剤中に含有されるホルムアルデヒドおよび洗浄剤の検査を行っている。検査項目数を表5に示した。

基準に適合しないものはなかった。

表5 家庭用品検査項目数

検査項目		検査項目数
塩化水素・硫酸 (NaOH 消費量)		0
水酸化ナトリウム・水酸化カリウム (HCl 消費量)		0
強度試験	漏水	0
	落下	0
	耐酸・耐アルカリ	0
	圧縮変形	0
ホルムアルデヒド		32
メタノール		0
計		32

3 相談品等検査結果

世田谷保健所生活保健課によせられた相談のうち、検査の依頼を受けたものについて下表にまとめた。

相談内容	検査対象物	検査項目	検査結果
もつ鍋セットに紙タオルのようなものが入っている。	異物 参考品：キッチンペーパー	FT-IR による 異物解析	異物の FT-IR スペクトルは、参考品のキッチンペーパーの FT-IR スペクトルと類似した。
お弁当のつみれを食べたところ、口の中から黒い異物が出た。	黒い異物	FT-IR による 異物解析	異物の FT-IR スペクトルは、ステアリン酸エチレングリコールと類似した。

4 精度管理調査

(1) 東京都・特別区衛生検査機関における精度管理調査

都区保健衛生試験検査機関における検査技術の維持・向上を図ることを目的として、「精度管理調査実施要綱」（平成2年3月20日付）に基づき、精度管理調査が行われている。（事務局：東京都健康安全研究センター）

内部精度管理調査として参加した。

年月	検査区分	内容
令和4年9月	水質化学	（自由参加項目）塩化物イオン、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、過マンガン酸カリウム消費量、鉄及び亜硝酸態窒素の定量試験
	食品化学	加工食品中の着色料の分析
令和4年10月	食品細菌	細菌数の測定、大腸菌群及びサルモネラ属菌の検出
	腸内細菌	赤痢菌、サルモネラ、腸管出血性大腸菌（O157、O26及びO111）の分離・同定 （自由参加項目）腸管系病原菌

(2) 外部精度管理調査

（財）食品薬品安全センターの配布検体による食品衛生外部精度管理調査事業に参加した。

年月	検査区分	内容
令和4年7月	理化学	食品添加物検査Ⅱ 保存料（ソルビン酸）
	微生物学	一般細菌数測定検査 氷菓
令和4年8月	理化学	残留農薬検査Ⅱ アトラジン、クロルピリホス、ダイアジノン、フェントエート、フルトラニル、マラチオン6種農薬中3種
令和4年10月	微生物学	サルモネラ属菌検査 食鳥卵（殺菌液卵）
令和4年11月	理化学	食品添加物検査Ⅰ 着色料（酸性タール色素中の許可色素）

5 会議・研修・学会等・参加状況

(1) 地方衛生研究所（会議・研修）

年月日	会議・研修	開催地等	参加人数
令和4年6月3日	令和4年度地方衛生研究所全国協議会臨時総会	オンライン	1
令和4年6月30日 ～7月1日	衛生微生物技術協議会第42回研究会	オンライン	2
令和4年7月8日	第76回地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部総会	オンライン	1
令和4年8月26日	令和4年度「地域保健総合推進事業」に係る第1回関東甲信静ブロック会議	オンライン	1
令和4年9月8日	令和4年度検査機関に対する検査能力精度管理等の向上を目的とした講習会（地衛研基礎講習）腸内細菌分野	オンライン	1
令和4年9月29日 ～9月30日	令和4年度地方衛生研究所全国協議会第36回関東甲信静支部ウイルス研究部会	川崎市	1
令和4年10月6日	令和4年度地方衛生研究所全国協議会総会	オンライン	1
令和4年10月18日	令和4年度市立衛生研究所・衛生試験所連絡協議会総会	書面	1
令和4年10月20日	令和4年度「地域保健総合推進事業」に係る関東甲信静ブロック地域レファレンスセンター連絡会議	オンライン	1
令和4年10月31日 ～11月1日	第59回全国衛生化学技術協議会年会	川崎市	1
令和4年11月18日	令和4年度地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部第12回公衆衛生情報研究部会	オンライン	1
令和4年12月23日	令和4年度「地域保健総合推進事業」に係る第2回関東甲信静ブロック会議	オンライン	1
令和5年1月26日	第36回公衆衛生情報研究協議会総会・研究会	オンライン	1
令和5年2月9日 ～2月10日	第34回地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部細菌研究部会総会・研究会	横浜市	1
令和5年2月15日	令和4年度地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部第35回理化学研究部会総会・研究会	オンライン 書面	1

(2) 学会

年月日	学会名	開催地	参加人数
令和4年9月29日 ～9月30日	第43回日本食品微生物学会学術総会	東京都	1

(3) 研修および講習会

年月日	内容	開催地又は場所	参加人数
令和4年5月13日	ガラス器具の安全な使用方法	オンライン	1
令和4年6月8日	特別区職員技術研修 環境衛生化学	東京都健康安全研究センター	1
令和4年7月21日	固相抽出の基礎	オンライン	1
令和4年10月28日	特別区職員研修所 令和4年度専門研修「検査技術」	特別区職員研修所	2
令和4年11月11日	GC-MS 操作 (定量) コース	東京都	1

6 所内実施研修

年月	検査区分	研修内容	開催場所	出席者
令和4年1月	理化学	食品化学検査 (着色料)	世田谷区衛生検査センター	食品衛生監視員